

畜産農家の災害リスク想定



【地震】

畜舎の倒壊、火災、道路寸断(餌不足、集乳や出荷停止)、停電、断水

【台風】

浸水、暴風による畜舎の倒壊、停電、断水

【津波】

畜舎の倒壊、家畜の溺死

【河川洪水、内水氾濫等の水害】

畜舎の浸水、家畜の溺死

【土砂災害】

畜舎の倒壊、道路寸断(餌不足、集乳や出荷停止)、

【火山噴火】

畜舎の倒壊、降灰、火山ガス、避難警報による畜主の長期避難

【大雪】

道路の寸断、孤立、雪の重みや雪崩による畜舎の倒壊、停電、断水、低温

【猛暑】

熱中症、水源の枯渇

【原子力災害】

避難指示による畜主の長期避難、被ばくの恐れ、経済的価値損失

矢板高校農業技術部畜産班



広大な放牧場を有する学校農場の特徴を活かし、持続可能な畜産に資する3つの研究活動を継続中。

地域のために放牧場を活かす取り組みを模索する中で、避難放牧以外にも、放牧和牛の生産と商品開発、自家製飼料による肉質向上。そして、エシカル消費を推進するビーフダイバーシティの提唱を実践。地域そのものの持続性を高める脱炭素の研究も開始するなど、放牧場を舞台に多様な形で地域振興に貢献することを目指している。



放牧和牛の情報は
こちらから！



栃木県立矢板高等学校農業技術部畜産班
栃木県矢板市片保618-2
TEL0287-43-1231



2025年度 防災教育チャレンジプラン助成事業
助成主催：2025年度防災教育チャレンジプラン実行委員会